

代表取締役社長

木村
賢正

大きな被害をもたらしました。この震災ののち、木村建設をはじめとする建設業各社は、復興のために全力を尽くしています。復旧工事は着実に進んでいるものの、まだ終わってはいません。今後数年は、復興需要が続いていく見込みです。

そんな中、最大の課題と言えるのは人材不足です。業界内でも、ここ10年ほど慢性的な人材不足が叫ばれています。ですが、現状を悲観していても何も変わりません。会社はどんなときでも前に進まなければならぬし、成長し続けなければなりません。人材不足という課題を打破するため、今後も積極的に人材採用と新卒採用を行っていくつもりです。

10年、20年と経験を積んだ職員でなければできないような仕事は、もちろんあります。そのような仕事も非常に大事です。ただし、そういった仕事ばかりに重きをおいて経営をしていたら、人手不足を解消することはできませんし、会社の収益バランスもよくありません。また、不安定な経営になりがちです。

今までの仕事は大事にしつつ、

新しいことにも挑戦することで、若手が活躍し成長できるシステムを作るのも会社の責務です。また、若手を育てることで企業体力をつけていきたいという思いもあります。会社の将来を見据えたとき、もっとも大切なのは人材育成です。

なお、新卒採用にあたっては、教育カリキュラムが必要となるため、外部研修も利用しつつ、「学生と社会人の違い」といった心構えの部分から、細やかな教育を行う予定です。

——2019年、さらなるチャレンジを

新たな年を迎えるにあたり、「創注」をテーマに、さらなる挑戦を視野に入れています。不動産や商業店舗の開発など、新たな仕事を「創」り出して受「注」する。その実現のため、現在は営業活動を行うなど、いわゆる種まきの期間であると認識しています。

会社の方向性や進むべき道を、社員のみなさんには明確に示したいので、中期経営計画を策定し、毎年1回経営発表をしていくことも

考えています。経営バランスを考えながら、投資すべきところには惜しまず投資し、会社として伸ばせる部署は伸ばしていく。3年後、あるいは5年後の未来を目指した経営をするための「次の一手」を打つ。木村建設にとって、2019年はそんな1年になるでしょう。

——これからの木村建設を見据えて

私が掲げる2019年の目標は、ざばり「売り上げと利益の拡大」です。今後3年の経営計画に基づき一步一步前進し続けることで、雇用を増やし、会社をさらに成長させ、地域に必要とされる会社として、存在価値を上げていきたいと思っています。

そして、若手社員に対しては、目的意識と目標をしっかりと持って仕事に取り組んでほしいと願っています。ただ言われたことをこなすだけではなく、「どんな自分になりたいのか」「どんな1日、どんな1年を過ごしたいのか」を明確にしたうえで、それぞれが目標を設定し、成長に向けて努力することを

株式会社木村建設の代表取締役として、会社を牽引する木村賢正さん。これまでさまざまなことに挑戦し続けてきた木村社長に、2018年を振り返った際の所感と、2019年に向けた展望について語っていただきました。

——2018年を回顧する

2018年は、飛躍の年であり、挑戦の年でもありました。売り上げが伸び、新卒採用に踏み切ったことで、さらに組織が一体となり、会社の将来を見据えて新たに動き出した1年となったのではないのでしょうか。

売り上げが増加したことに関しては、社員のみなさん一人ひとりの成長が大きな要因だと考えています。また、広告やモデルルームなど、会社として投資してきた経営資源が実績に結びついたことも影響しているでしょう。これまでの努力が少しずつ、成果として表れはじめたと実感しています。

——人材不足を打破するために

2016年に発生した熊本地震は、熊本城の倒壊など、県内外に

望んでいます。ベテラン社員には、若手社員を育てるため、これからもより一層協力してほしいと思っています。社員一人ひとりの成長が、会社の成長に直結すると信じています。

熊本地震を経験したみなさんは、建設業のあるべき姿、社会における存在価値を十分に理解しているはずです。自分たちの仕事に誇りを持って、今後も業務に邁進してください。

2019年も、木村社長は社員たちの先頭に立ち、さらなる高みを目指して走り続けていきます。

企業情報

■設立年：1956年12月（昭和31年）

■年商：20億円

■従業員数：40名

※2018年9月時点

部署紹介 岡本豪建さんに聞く

『工務部編』

主な業務とメンバー紹介

工務の中に建築、土木、ドコモ事業部、積算室の4つの部署があります。

川田 晴幸(取締役工務本部長)

中村 雅美(積算室長)

藤本 太助(取締役工務部長)

後藤 一也(取締役建築部長)

池田 征司(部長代理:建築担当)

松本 光史(部長代理:建築担当)

平田 賢司(参与:建築担当)

宮本 政尚(次長:NTTドコモ担当)

吉川 一昌(部長代理:建築担当)

岡本 豪建(主任:建築担当)

西 恵子(積算室主任・設計補佐)

田代 新之介

鬼塚 浩二(次長:NTTドコモ担当)

植田 紘市

飯星 善英(部長代理:NTTドコモ担当)

西村 栄治(部長代理:NTTドコモ担当)



部署の自慢できるところ、強み

公共事業に多く携われ、その実績があるところです。特に県や市が発注する学校や施設の建築に多く携わっています。これはやはり現場担当になった人が、会社の代表としての責任を持って仕事や施工に携わっているからこそだと思います。

独自の取り組み

工務部全体の会議を月1回開催しています。工事を担当している人が、現場の進捗率や以前起きた事故などを共有し全員が把握することで、未然にミスを防ぐようにしています。常に先を見据えて、準備をできるようにしています。

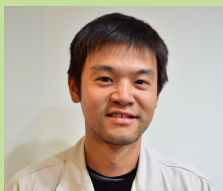
活躍している方

川田 晴幸さん(取締役工務本部長)

大ベテランで、県や市の仕事をしている数も圧倒的に多いと思います。他の施工業者からも模範とされるような表彰もされる素晴らしい方です。自分が思ったことはズバリと言える方です。人柄としては明るくよく話す方で、本人曰く建築関係のことよりも、芸能関係のほうが詳しいと言っています(笑)

田代 新之介さん

同期で今後も一緒に頑張っていきたいと思っています。現場が違うことが多く会う機会は少ないのですが、会った際には仕事の話や家庭の話もしています。人柄としては話しやすい方で、話を理解してくれるような人だと感じます。



思い出深いエピソード

大きな新築工事の案件で、現場の担当を任せてもらえたことです。業者さんや先輩方など様々な人にフォローしていただき、なんとか完成させることができました。他の方からの支えには感謝すると同時に、改めて先輩方の偉大さを実感しました。

今後の目標

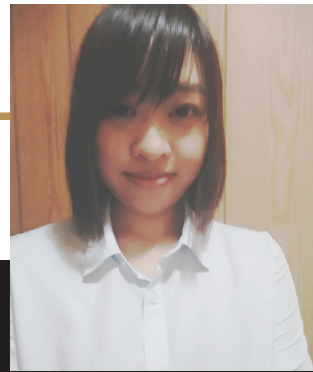
先輩方が積み上げてきた功績を継承していけるように、業務に務めていきたいと思っています。2019年は、会社からも上司や先輩方からも安心して仕事を任せてもらえるよう、努力していきたいです。



部署紹介 浦川莉穂さんに聞く

『総務部編』

たった2名の部署ですが、業務範囲は総務・経理全般と多岐に渡ります。木村建設の“縁の下”の力持ち”である総務部にお話を伺いました!



基本情報

＜メンバー構成＞ ・取締役総務部長 **不動 政義** ・浦川 莉穂

＜業務＞

(経理) 現金預金管理・毎月の支払分の集計と支払・請求書発行・税金等の支払い・伝票起票・給与計算・資金繰り・銀行提出書類作成・経営審査書類作成、受審・年末調整票の作成 他

(総務) 車両管理・備品管理・健康診断の手配、申込・会社年間カレンダーの作成・作業服の注文・入退社の手続き 他

職場自慢／好きなところ

2名という少人数の部署のためコミュニケーションが取りやすく、落ち着いて作業に取り組むことができます。毎日・毎月同じような業務の繰り返しではありますが、その積み重ねが9月の決算処理に大きく影響するので、後々見返したときに困らないよう分かりやすく正確に作業することを心掛けています。業務内容が多岐に渡っており覚えることは多いものの、社員の方が円滑に働くためになくてはならない部署だと思うので、今後も頑張りたいです。

不動さんのご紹介

とても明るく楽しい方です。私が入社するまで総務部の仕事を全て1人でこなしていたということもあり、作業や判断が非常に速いです。たまに適当なときもありますが、そのおかげで程よく肩の力が抜けて助かっています(笑) また、仕事の話だけではなく世間話やプライベートな話をすることも多いです。机に向かって作業をしている際、不動部長とちょっとしたお話をするのがちょうど良い息抜きになっています。楽しく業務に取り組むことができるので、ありがたいですね。



独自の取り組み

毎週水曜日、普段より30分早く出社して、朝礼前に2階の掃除をしています。拭き掃除は毎日やっているのですが、掃除機をかけると砂やホコリが多いことに気がきます。この取り組みを始めたのは入社したばかりの頃です。当初は続けられるか心配でしたが、継続していくうちに自分なりの手順ができて、少しずつ楽しさを見出せるようになりました。今のところ、ほぼ毎週欠かさずに行うことができています。掃除機をかけた水曜日は気持ちよく1日をスタートできるので、これからも続けていきたいです。



次号予告

Vol. **5**

2月20日発行

✓インタビュー:

営業部
専務取締役

木村 雄治さん

✓コンテンツ:

楽しいコンテンツを
企画中!

お正月



あ

れ

こ

れ

今年もゆっくりのんびりお正月を過ごせましたでしょうか？
仕事始めを迎え、次に待ちうけるは新年会など飲み会の数々。そこで今回は、お酒の場が増えると心配になる、宴席マナーや肥満対策をご紹介します！



宴席マナー特集



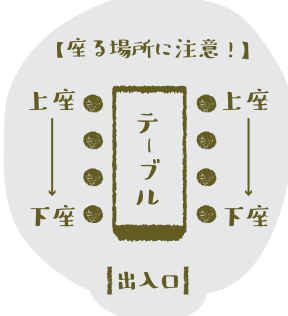
「無礼講」とはとっても節度ある
ノミネーションを守るため、
あらためて宴席でのマナーを
確認しましょう！

■お店についたら

入り口から遠い席は上座、近い席は下座。お店に着いた順について奥からつめて座ってしまいますが、宴席、特に目上の人が多くいる場合はNG。目上の方を先にお通しして、入口に近い席に座りましょう。

■乾杯するとき

グラスは両手で。目上の人も低い位置で乾杯しましょう。グラスの高さが同じだと、「あなたと私は対等」と捉えられてしまいます。



■お酌をするとき

相手のグラスを空にしたままにしない気配りを忘れずに。グラスが空になっていたら、一言かけてからお注ぎしましょう。一言添えることで、相手のペースを崩さない大人の気遣いができますね。



■お酒を注がれるとき

お酒の種類によって、注がれ方はさまざま。ビールや日本酒は、片手でグラスを持ち、もう片方の手はグラスの底を支えます。ビールなら、はじめは少し傾け、半分ほど入ったところで垂直にするときれいな泡が立てられますよ。ワインを注がれる際は、グラスをテーブルに置いたまま利き手でグラスの脚を持ち、反対の手の指先を底に添えましょう。



新年会太りを避ける！



お酒の席が増えると心配になる体重…。
正月太りを加速させないため、
宴会中に意識したい太りにくいお酒・
避けたいおつまみをご紹介します！

■飲んででも太りにくいお酒とは？

お酒を飲むと太ってしまう原因は、ビールや日本酒、甘いカクテルなどに多く含まれる糖質。そこで、糖質が含まれていない「蒸留酒」がおすすめ！焼酎やウイスキー、泡盛、テキーラなどがそれに当たります。しかし、ウイスキーなどは度数が高く、苦手な方も多いハズ……。そんな方には「生搾りレモンサワー」もおすすめ。レモンなどの柑橘系は酵素を多く含むため、代謝を上げてくれるそうです。レモンサワーの中でも、シロップなどで甘くされていない生搾りのものが良いでしょう。



■このおつまみには要注意！

宴会の定番、フライドポテトや鶏のから揚げなどの「脂質」と「糖質」を多く含むおつまみはNG！
「味が濃い」おつまみはどんどんお酒を進めてしまい、食べ過ぎ、飲み過ぎといった負のサイクルを引き起こします。反対に、「蒸す」「煮る」などの油を使わずに調理されたおつまみを選びましょう。
低カロリーの野菜や海藻類を意識し、例えば枝豆やトマト、酢の物などがおすすめです。



2019年イベントカレンダー

新元号へと変わる2019年は、メモリアルなイベントが目白押し！
社内イベントはもちろん、世間で起こる出来事もチェックして盛りだくさんな1年を過ごしましょう♪

- 1月 サッカーAFCアジアカップ2019がアラブ首長国連邦で開催
- 2月 天皇陛下在位30年の記念式典開催(予定)
- 3月 イギリスがEUから離脱
- 4月 平成天皇が退位、新元号発表
皇太子殿下が天皇陛下へ即位
新元号スタート
- 5月 サッカー女子ワールドカップ2019フランス大会開催
- 6月

- 7月 参議院議員通常選挙(半数改選)実施予定
- 8月 柔道世界選手権大会が開催予定
- 9月 ラグビーワールドカップ2019がアジア初開催
- 10月 消費税が10%へ増税。
新天皇の即位の礼が開催(予定)
- 11月 神宮外苑に新国立競技場が竣工完成予定
- 12月 全国で部分日食が観測される予定

青春
カムバック!

部活の思い出

「甲子園出場を目指して毎日白球を追いかけていました！」

「実は、吹奏楽って体力勝負なんです・・・」

青春時代、あなたはどんなことに打ち込んでいましたか？

今の姿からは想像できない？

学生時代の部活動の思い出、教えてもらいました！



小学校から中学校

吹奏楽部 クラリネット

小学校の頃は、毎年九州大会に出場していました。コンクールへの緊張よりも、みんなで旅行できるのが楽しい、という気持ちの方が大きかったです。



住宅事業部
広報兼アシスタント

永田 佳世さん

中学校から高校

バレーボール部 センター

中学校の頃は、まさに「血と汗と涙の練習」でした。県大会に出場したり表彰台に上がったことができたのは、そんなキツイ練習・合宿のおかげです。当時の仲間とは今でも仲が良く、あの頃のエピソードは笑い話になっています。



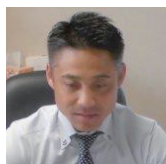
住宅事業部
広報兼アシスタント

富田 みずほさん

高校から大学

ボクシング バンタム級

全国大会で優勝し、シドニーオリンピックアジア予選大会に日本代表として出場しました。負けてしまったので、オリンピックに出ることは叶いませんでした。



営業部
専務取締役

木村 雄治さん

高校

音楽部

ギターをやってみたかったため、軽音楽部のようなものかなと思って入部したところ、ほとんど活動がない部活でした(笑)



住宅事業部
総務課

福嶋 千尋さん

中学校から高校

野球部 セカンド、サード

田舎の学校だったためほとんどの学生が汽車通学をしており、私も6時30分の始発に乗り、21時30分の最終で帰る毎日でした。今考えればよく続いたなと思います(笑)



工務部
参与

平田 賢司さん

高専

ラグビー部 フォワード

練習はめちゃくちゃキツかったですが、すごく楽しかったです。朝練、昼練、夕練があり、学校には部活をやりに行っていたと言っても過言ではありません(笑)今でも当時のメンバーと繋がりがあるのは嬉しいですね。



工務部
次長

鬼塚 浩二さん

高校

ラグビー部 フォワード

スクラムを組むと、諸先輩から上に乗られたり、蹴りを入れられたりしました……。



住宅事業部 工務
課長代理

西宮 健一さん

小学校から高校

サッカー部 FW(フォワード)

FWのポジションを担当していました。高校最後の試合で、PKを外して負けてしまったのが印象的です。



住宅事業部 工務・設計
主任

本田 英雄さん

高校から大学

ボクシング部

理不尽に殴られていたような気がします。



営業部
次長

吉武 卓弥さん

中学校から高校

ハンドボール部 サイド

高校時代、顧問の先生に見放され、自分たちで試合の段取りなどをしていました。



工務部
部長代理

池田 征司さん

中学校

剣道部

田舎の学校でほとんど実績はありませんでした。当時を思い返すと、防具の強烈な匂いが頭に浮かんできます(笑)



工務部
取締役部長

藤本 太助さん